

行政の窓

「HOKKAIDO WOOD」について

道では、北海道本庁舎1階ロビーの内装木質化を進めています。日々多くの方々が訪れる本庁舎1階ロビーを北海道産木材（HOKKAIDO WOOD）を利用した魅力的な空間とすることで、より多くの道民や企業の方々に、道産木材の良さを見て、感じて、知ってもらうことを目的としています。

道では、北海道産木材を「HOKKAIDO WOOD」としてブランド化してPRしています。本庁舎1階ロビーの木質化には、全て「HOKKAIDO WOOD」を使用しています。



HOKKAIDO
WOOD

HOKKAIDO WOOD
公式ホームページ

■ 玄関ホールとエレベーターホールの木質化

1階ロビーの内装木質化にあたっては、まず、玄関ホールの柱とエレベーター入口の木質化が令和3年(2021年)7月に完成しました。玄関ホールの吹き抜けの2本の柱には北海道産のカラマツ製ルーバーをらせん状に装飾し、北海道の明るい未来と豊かな生命力を表現しています。また、8機あるエレベーターの入口は、北海道を代表する8種類の樹木の板で装飾し、北海道の樹木の多様性を表現しており、実際に手触りや木目などの違いを感じることができます。ロビーに入った瞬間には木のよい香りが漂い、木材と大理石が調和した木質空間がつけられています。

(写真上) 玄関ホール吹き抜け

(写真中左) 道産カラマツ製ルーバーで装飾した柱

(写真中右) 柱には道産カラマツ製の掲示板も設置

(写真下) エレベーターホール



■ 北側ロビーの木質化

パネル展などが開催される道政広報コーナーや、コーヒーショップ、休憩スペースなどを配置した1階ロビーの北側についても、木質化を進めることとしています。ソーシャルディスタンスなどの新しい生活様式や、アフターコロナ期の利用なども考慮しつつ、北海道らしさを感じられ、誰もが気軽に立ち寄れる心地よい木質空間を目指し、現在、実施設計を行っています。

本庁舎1階ロビーはどなたでも入庁可能です。ロビー北側の工事完成はまだ先の話となりますが、お立ち寄りの際は、多様な「HOKKAIDO WOOD」の可能性や魅力に触れることのできる、“木づかい”にご注目ください。



(水産林務部林務局林業木材課利用推進係)